

第【 3 】学年【 国語 】科学習指導計画

月	単元名	教材名【領域】 ●学習目標	主な学習活動	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	豊かに想像する	岩が【読む（詩）】 ●描かれた情景を想像しながら読み、内容を理解する。（Cイ） ●詩にこめられた作者の思いを捉え、自分の意見をもつ。（Cエ）	1 描かれた情景を想像しながら読み、内容を理解する。 2 詩にこめられた作者の思いを捉え、自分の意見をもつ。	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。（(2)ア）	①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。（Cイ） ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。（Cエ）	・進んで文章に表れているものの見方や考え方を捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。
		握手【読む（小説）】 ●小説の構成や場面の展開を捉え、その効果を評価する。（Cウ） ●過去を回想する語り手の思いを捉え、それに基づいて自分の考えをもつ。（Cア）	1 小説の構成や場面の展開を捉える。 2 登場人物のしぐさに着目して、心情を捉える。 3 過去を回想する語り手の思いを捉え、自分の考えをもつ。 4 小説の構成や場面の展開の効果を評価する。	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。（(1)イ）	①「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。（Cア） ②「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。（Cウ）	・進んで物語の展開の仕方などを捉え、学習課題にそって批評しようとしている。
		言葉発見①辞書の語釈 ●辞書の語釈について理解し、語彙を豊かにする。（知・技(1)イ）	1 辞書の語釈について理解する。 2 「確かめよう」の課題に取り組む。	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。（(1)イ）		・進んで理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。
5		グループディスカッション 合意形成に向けて話し合いを計画的に進める【話す・聞く】 ●話し合いを計画的に進行するための方法を理解し、活用する。（Aエ）	1 話し合いを計画的に進行するための方法を理解する。 2 話し合いを計画的に進行するための方法を、グループディスカッションで活用する。 3 話の展開を予測しながら聞き、自分の考えをまとめる。	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。（(2)ア）	①「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。（Aエ） ②「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫した	・積極的に進行の仕方を工夫しながら、学習の見通しをもって議論や討論をしようとしている。

		●話の展開を予測しながら聞き、自分の考えを広げたり深めたりする。(Aオ)			り互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(Aオ)	
6	2	<p>「批判的に読む」とは【読む】</p> <p>●批判的に読む方法について理解する。(Cウ)</p> <p>間の文化【読む(評論)】</p> <p>●文章の構成や論理の展開の仕方を捉え、評価する。(Cウ)</p> <p>●「間」や「和」を観点にして、日本文化についての自分の考えを深める。(Cエ)</p>	<p>1 批判的に読む方法について理解し、文章の構成や表現の仕方について評価する。</p> <p>2 文章の構成や論理の展開の仕方を捉える。</p> <p>3 文章の構成や論理の展開の仕方を捉える。</p> <p>4 文章の構成や論理の展開の仕方を捉える。</p>	<p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)</p>	<p>①「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ)</p> <p>②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)</p>	<p>・進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。</p>
		<p>課題作文 条件に応じて 説得力のある文章を書く【書く】</p> <p>●条件に応じて表現を考えたり、資料を適切に引用したりして、自分の考えが伝わるように工夫する。(Bウ)</p> <p>●文章全体を読み直し、目的や意図に応じた表現になっているかを確認して推敲する。(Bエ)</p>	<p>1 課題について、自分の考えをまとめる。</p> <p>2 自分の考えが伝わるように工夫して、課題作文を書く。</p> <p>3 交流をとおして、推敲する箇所を見つける。</p> <p>4 交流を生かして推敲する。</p>	<p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)</p>	<p>①「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(Bウ)</p> <p>②「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確認して、文章全体を整えている。(Bエ)</p>	<p>・粘り強く文章全体を整え、学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。</p>
		<p>四字熟語</p> <p>●四字熟語について理解を深める。(知・技(1)イ)</p>	<p>1 四字熟語について理解を深める。</p> <p>2 四字熟語の組み立て方の種類について理解する。</p>	<p>①第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。(1)ア)</p> <p>②理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)</p>		<p>・進んで四字熟語について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>

7	3 ものの見方・感性を養う	俳句の世界／俳句十句【読む(解説/俳句)】 ●俳句のきまりや表現の特徴をもとに、俳句についての理解を深める。(Cウ) ●語句に注意して情景を豊かに想像し、俳句を読み味わう。(Cエ)	1 俳句のきまりや表現の特徴をもとに、俳句についての理解を深める。 2 語句に注意して情景や心情を捉え、俳句を読み味わう。 3 表現の工夫や効果をふまえて俳句の魅力を伝え合う。	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)	①「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)	・進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
		批評文 観察・分析をとおして評価する【書く】 ●読み手を説得できるような論理の展開を考え、構成を工夫して書く。(Bイ) ●論理の展開や表現の仕方・工夫などについて意見を交流し、自分の文章のよい点や改善点を見いだす。(Bオ)	1 社会生活の中から批評の対象を決める。 2 対象となる物事を観察・分析する。 3 読み手を説得できるように構成を工夫して批評文を書く。 4 論理の展開や表現の仕方について意見を交流する。	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)	①「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(Bイ) ②「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(Bオ)	・粘り強く自分の文章のよい点や改善点を見だし、学習の見通しをもって批評しようとしている。
		言葉発見②和語・漢語・外来語 ●和語・漢語・外来語について理解を深める。(知・技(1)イ)	1 和語・漢語・外来語の定義、混種語について理解する。 2 語種の違いによる印象の違いについて理解する。 3 「確かめよう」の課題に取り組む。	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)		・進んで和語、漢語、外来語などを使い分け、学習したことを生かして課題に取り組みようとしている。
		希望【読む(随想)】 ●話題とそれに対する筆者の見方に着目して内容を具体的に読み取り、筆者の思いを捉える。(Cイ) ●人間が生きるうえでの「希望」の意味を捉え、自分の考えをもつ。(Cエ)	1 筆者の見方に着目して読み取り、筆者の思いを捉える。 2 人間が生きるうえでの「希望」の意味を捉え、自分の考えをもつ。	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)	①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)	・進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって討論しようとしている。
		谷間の君へ【読む】 ●自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解し、読書をとおして考えを	1 教材文を読み、感想を交流する。 2 本を選んで読み、自分の考えを広げたり深めたりする。	・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ)	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)	・進んで人間、社会、自然などについて自分の意見をもち、学習したことを生かして実生活への生かし方を考えている。

		広げたり深めたりする。(知・技 (3)オ, Cエ)				
9	4	<p>フロン規制の物語——〈杞憂〉と〈転ばぬ先の杖〉のはざま【読む(論説)】</p> <p>●文章に表れているものの見方や考え方を捉える。(Cイ)</p> <p>●文章を批判的に読み、科学と社会との関係について自分の考えを広げる。(Cエ)</p>	<p>1 文章に表れているものの見方や考え方を捉える。</p> <p>2 異なる立場の説明を読み比べ、筆者のものの見方や考え方を捉える。</p> <p>3 文章を批判的に読む。</p> <p>4 社会と科学の関係について自分の考えを広げる。</p>	<p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)</p>	<p>①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ)</p> <p>②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)</p>	<p>・進んで文章を批判的に読み、学習課題にそって考えをまとめている。</p>
		<p>言葉発見③慣用句・ことわざ・故事成語</p> <p>●慣用句・ことわざ・故事成語について理解を深める。(知・技(1)イ)</p>	<p>1 慣用句の意味と用法を理解する。</p> <p>2 ことわざ・故事成語について意味や由来を理解する。</p> <p>3 ことわざ・故事成語の表現効果を理解し、語感を磨く。</p> <p>4 「確かめよう」の課題に取り組む。</p> <p>5 日本語と英語の慣用表現の違いについて理解を深める。</p>	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、<u>慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。</u>(1)イ)</p>		<p>・進んで慣用句などについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>
		<p>パブリックスピーキング 状況に応じて話す力を養う【話す・聞く】</p> <p>●社会生活の中から題材を探し、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫する。(Aイ)</p> <p>●自分の考えがわかりやすく伝わるように、状況に応じて表現を工夫する。(Aウ)</p>	<p>1 社会生活の中から題材を探し、論理の展開などを考えて、話の構成を工夫する。</p> <p>2 自分の考えが伝わるように、状況に応じて表現を工夫する。</p>	<p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)</p>	<p>①「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(Aア)</p> <p>②「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。(Aイ)</p> <p>③「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉</p>	<p>・積極的に場の状況に応じて表現を工夫し、学習の見通しをもって話そうとしている。</p>

					<p>を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(Aウ)</p>	
10	5	<p>和歌の世界 ——万葉集・古今和歌集・新古今和歌集【読む(古文)】</p> <p>●和歌が詠まれた背景を想像しながら、情景や心情を読み取る。(Cイ)</p> <p>●和歌の形式や表現の特徴を捉え、その効果について理解する。(Cウ)</p>	<p>1 和歌が詠まれた背景を想像しながら、情景や心情を読み取る。</p> <p>2 和歌の形式や表現の特徴を捉える。</p> <p>3 和歌の表現の効果について理解し、鑑賞文にまとめる。</p>	<p>・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3ア)</p>	<p>①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ)</p> <p>②「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ)</p>	<p>・進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。</p>
		<p>おくのほそ道【読む(古文)】</p> <p>●歴史的背景などに注意して古文を読み、作者のものの見方や考え方を捉える。(知・技(3)ア, Cイ)</p> <p>●優れた表現や文体の特徴に着目しながら、作品を読み深める。(Cエ)</p>	<p>1 表現やリズムを意識して、古文を音読する。</p> <p>2 歴史的背景などに注意して、作者のものの見方や考え方を捉える。</p> <p>3 優れた表現や文体の特徴に着目しながら、作品を読み深める。</p>	<p>・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3ア)</p>	<p>①「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。(Cア)</p> <p>②「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ)</p> <p>③「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)</p>	<p>・進んでものの見方や考え方について考え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。</p>

		<p>言葉発見④ 言葉の現在・過去・未来 ●時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解する。(知・技(3)ウ)</p>	<p>1 言葉は変化すること、言葉の変化にはパターンがあることを理解する。</p>	<p>・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している(3)ウ)</p>		<p>・進んで時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>
		<p>論語【読む(漢文)】 ●漢文の響きやリズムに注意しながら読み、孔子のものの見方や考え方を捉える。(Cイ) ●「論語」の言葉をきっかけにして、生き方や学び方について自分の考えをもつ。(Cエ)</p>	<p>1 漢文の響きやリズムに注意しながら読み、孔子のものの見方や考え方を捉える。 2 「論語」の言葉をきっかけにして、生き方や学び方について自分の考えをもつ。</p>	<p>①歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。(3)ア) ②長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。(3)イ)</p>	<p>①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ②「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)</p>	<p>・進んで人間や社会などについて自分の意見を持ち、学習課題にそって文章にまとめようとしている。</p>
		<p>表現プラザ漢字一字で表現すると【書く】 ●日常生活や社会生活の中から題材を決めて、自分の考えを文章にまとめる。(Bア) ●文章を読み合っ、お互いの表現のよい点を見つける。(Bオ)</p>	<p>1 日常生活や社会生活の中から題材を決めて、自分の考えを文章にまとめる。 2 文章を読み合っ、お互いの表現のよい点を見つける。</p>	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)</p>	<p>①「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決めている。(Bア) ②「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(Bオ)</p>	<p>・粘り強く集めた材料の客観性や信頼性を確認し、学習の見通しをもって自分の考えを書くようとしている。</p>
11	6 情報 を 関係 づ け る	<p>複数の情報を関連づけて考えをまとめる【情報】 情報社会を生きる——メディア・リテラシー【読む(論説)】 広告の読み比べ【読む(実用文)】 ●具体と抽象など情報と情報との関係に注意しながら、互いの発言を生かして話し合う。(知・技(2)ア, Aオ) ●情報の信頼性の確かめ方を理解して情報を活用し、自分の考えを広げたり深めたりする。(知・技(2)イ, Cエ)</p>	<p>1 資料A「情報社会を生きる」を読む。 ・本文を通読し、内容を捉える。 ・筆者の考えを捉える。 2 文章から読み取ったことをもとに、課題について話し合う。 ・メディアとの関わり方について、文章を読んで考えたことをもとに話し合う。</p>	<p>知・技 ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア) ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使う。(2)イ) 思・判・表 主</p>	<p>①「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりに向けて考えを広げたり深めたりしている。(Aオ) ②「読むこと」において、文章の種類をふまえて、論理の展開の仕方などを捉えている。(Cア) ③「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ)</p>	<p>・積極的に情報と情報との関係に注意して内容を解釈し、学習の見通しをもって話し合い、考えをまとめようとしている。</p>

				<p>④「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ)</p> <p>⑤「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)</p>	
		<p>1 資料B「広告の読み比べ」にある二つの広告を読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの広告について、一つ一つの観点からわかることを見つける。 <p>2 二つの広告を読み比べて、作り手の意図を読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの広告からわかったことを比較し、どのような意図で作られた広告かを考える。 ・読み取ったことを実生活でどのように生かすか考える。 			
		<p>1 資料Aと資料Bを関連づける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章から読み取ったことと広告から読み取ったことに共通する項目、関連する項目を見つける。 ・必要に応じて、学校図書館やインターネットを活用し、関連する多様な情報を収集する。 <p>2 課題について、自分の考えをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み取ったことや調べたことをもとに、根拠となるデータや文章の一部を引用して、自分の考えをまとめる。 			

			<p>1 グループで話し合っ、考えを深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの考えを交流する。 ・互いの考えの共通点や相違点に着目しながら話し合い、課題についての考えを深める。 			
		<p>ポスター 情報の信頼性を確かめて考えを発信する【書く】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●書く目的や意図に応じて文章の種類を選択し、読み手を説得できるように構成を工夫する。(Bイ) ●信頼性の高い資料を適切に引用して、自分の考えがわかりやすく伝わる文章を書く。(知・技(2)イ, Bア, Bウ) 	<p>1 ポスターで取り上げる題材を決める。</p> <p>2 構成を考えて下書きする。</p> <p>3 推敲してポスターを書く。</p> <p>4 交流する。</p>	<p>・情報の信頼性の確かめ方を理解し使う。(2)イ)</p>	<p>①「書くこと」において、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。(Bア)</p> <p>①「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(Bイ)</p> <p>①「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(Bウ)</p>	<p>・粘り強く集めた材料の客観性や信頼性を確認し、学習の見通しをもってポスターを書こうとしている。</p>
		<p>文法のまとめ 表現につながる文法</p> <ul style="list-style-type: none"> ●言葉の選び方による伝わり方や与える印象などの違いについて理解を深める。(知・技(1)ウ) 	<p>1 「文法の窓」で語句の選択による表現の違いについて考える。</p> <p>2 「文法のまとめ」「表現につながる文法」について理解を深める。</p>	<p>・話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。(1)ウ)</p>		<p>・進んで話や文章の種類とその特徴について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>
12	7	<p>初恋 【読む(詩)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●詩の形式をふまえて音読し、描かれている思いを捉える。(Cア) ●表現の特徴とその効果を捉え、作品を味わう。(Cウ) 	<p>1 詩の形式をふまえて音読し、描かれている思いを捉える。</p> <p>2 表現の特徴とその効果を捉え、作品を味わう。</p>	<p>・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。(3)ウ)</p>	<p>①「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。(Cア)</p> <p>②「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ)</p>	<p>・進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。</p>

		<p>言葉発見⑤相手や場に配慮した言葉遣い</p> <p>●敬語のさまざまなはたらきを知り、相手や場に合った使い分けについて理解を深める。(知・技(1)エ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 状況に合わせて言葉や表現を使い分けしていることを理解する。 2 敬語のさまざまなはたらきについて理解する。 3 敬語を使わずに気配りを表す方法について理解する。 4 「確かめよう」の課題に取り組む。 	<p>・敬語などの相手や場に合った言葉遣いを理解し、適切に使っている。(1)エ)</p>		<p>・進んで単語の類別について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。</p>
		<p>故郷【読む(小説)】</p> <p>●登場人物の言動や関係を捉え、作品に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをつくる。(Cイ, Cエ)</p> <p>●人物の心情と描写との関連や人物設定など、表現の特徴や工夫を捉え、評価する。(Cウ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 人物の心情と描写との関連や人物設定を捉える。 2 登場人物の言動や関係を捉える。 3 表現の特徴や工夫を捉え、評価する。 4 作品に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをつくる。 	<p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(Cイ) ②「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ③「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ) 	<p>・進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって批評しようとしている。</p>
		<p>ブックトーク【話す・聞く】</p> <p>●自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解する。(知・技(3)オ)</p> <p>●自分の考えを明確にし、論理の展開などを考えて、話の構成を工夫する。(Aイ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 話の構成を工夫してシナリオを考える。 2 ブックトークをする。 	<p>・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(3)オ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。(Aイ) ②「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(Aウ) 	<p>・積極的に話の構成を工夫し、学習の見通しをもって提案しようとしている。</p>
1	8 視野を広げる	<p>「文殊の知恵」の時代【読む(論説)】</p> <p>●筆者の主張を捉え、自分の知識や経験などと照らし合わせながら内容を理解する。(Cエ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 筆者の主張を捉え、自分の知識や経験などと照らし合わせながら内容を理解する。 2 文章を読んで、これからの社会について考え、自分の意見をもつ。 	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)</p>	<p>・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(Cエ)</p>	<p>・進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。</p>

	<p>●文章を読んで、これからの社会について考え、自分の意見をもつ。 (Cエ)</p>				
	<p>坊っちゃん【読む(小説)】 ●言葉の使われ方や人物の描かれ方に注意して読み、作品の特徴を評価する。(Cウ) ●身近な人との関わり方について考えを深める。(Cエ)</p>	<p>1 言葉の使われ方や人物の描かれ方に注意して読む。 2 身近な人との関わり方について考えを深める。 3 作品の特徴を評価する。</p>	<p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)イ)</p>	<p>①「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。(Cウ) ②「読むこと」において、<u>文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。</u>(Cエ)</p>	<p>・進んで人間や社会などについて考え、学習課題にそって批評しようとしている。</p>
2	<p>名言集中学校生活を振り返って【話す・聞く】【書く】 ●話し合いの仕方を工夫して集めた材料を整理し、考えを広げたり深めたりする。(Aア, Aオ) ●表現の仕方を考え、自分の考えがわかりやすく伝わるように、文章全体を整える。(Bウ, Bエ)</p>	<p>1 編集方針を立てる。 2 言葉を集める。 3 言葉を選び、構成を決める。 4 推敲し、清書する。 5 交流する。</p>	<p>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)</p>	<p>①「話すこと・聞くこと」において、多様な考えを想定しながら材料を整理し、<u>伝え合う内容を検討している。</u>(Aア) ②「話すこと・聞くこと」において、<u>進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。</u>(Aオ) ③「書くこと」において、<u>表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。</u>(Bウ) ④「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、<u>文章全体を整えている。</u>(Bエ)</p>	<p>・積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表現の仕方を考え、学習の見通しをもって名言集を作ろうとしている。</p>
	<p>歌の言葉 さくら(独唱)</p>				

第【 3 】学年 【 社会 】科学習指導計画

月	単元名	小単元・目標	主な学習活動・内容	評 価 規 準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	【歴史】 5. 開国と近代日本の歩み	1. 欧米の進出と日本の開国	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国のアジア進出を近代革命、アジア諸国の動きを通して理解する。 ・開国から江戸幕府滅亡までの過程を欧米諸国の動きと関連付けて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国が近代社会を成立させ、アジアへ進出した経緯と開国から江戸幕府滅亡までの経緯を理解している。 ・欧米諸国とアジア諸国の動きについて資料を収集し、考察している。 ・開国の影響と幕府政治の推移を追及している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパのアジア侵略の背景や理由を多面的に考察し、適切に表現している。 ・開国の影響と幕府政治の推移について考察し、判断している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国の近代革命や産業革命に関心を持ち、近代国家の成立やアジア諸国への影響について意欲的に追及している。
		2. 明治維新	<ul style="list-style-type: none"> ・明治維新の諸政策の特色を考える。 ・明治維新によって、近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことを理解する。 ・立憲制国家が成立し日本の国際的地位が向上したことを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・明治維新によって近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことを理解する。 ・日本の議会政治の始まりと国際社会の地位向上を理解し、知識を身につけている。 ・富国強兵、殖産興業、文明開化を通して、人々の生活が大きく変化しことをまとめている。 ・自由民権運動、憲法制定について資料から読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新政府の諸改革の特色を多面的多角的に考察している。 ・自由民権運動から憲法制定までの内容について考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・明治維新の経緯や改革の内容、人々の生活の変化に関心を持ち、意欲的に追及している。
5	6. 二度の世界大戦と日本	3. 日清・日露戦争と近代産業	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の近代産業の発展を大陸との関係や韓国の植民地化から理解する。 ・近代文化の形成を学問や化学の分野での国際的な業績から生まれたこと理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日清・日露戦争、条約改正を理解し、その知識を身につけている。 ・近代文の形成を理解し、その知識を身につけている。 ・日清戦争から韓国の植民地化までの日本の動きをまとめている。 ・国民生活の変化や学問、教育、芸術に関して資料から調べ、読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日清・日露戦争における欧米諸国の利害関係や国内の様子、戦争の影響について考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・19世紀後半の国際関係に興味を持ち、日清・日露戦争が起こった理由を意欲的に追及している。
		1. 第一次世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌がおこった過程について整理し、ファシズムの台頭との関わりを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦前後の日本の政治の動きを理解している。 ・中国や朝鮮での反日運動の高まりの理由を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦が日本に与えた影響について考察している。 ・第一次世界大戦が日本に与えた影響をまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦前後の出来事について、第一次世界大戦を中心にまとめている。
6	6. 二度の世界大戦と日本	2. 世界恐慌と日本の中国侵略	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の満州支配の強化と中国への全面侵略と戦時体制の様子をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌後の各国の政策について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌が各国に与えた影響と、その後の政策について考察している。 ・軍部台頭の理由について考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌が世界各国、日本に与えた影響と中国との戦争に至った理由を意欲的に追及している。
		3. 第二次世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次世界大戦の原因と経過について調べ、理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の参戦にいたる経緯と第二次世界大戦の内容を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌から第二次世界大戦終結の様子を因果関係を考えてまとめている。 ・資料をもとに、第二次世界大戦の様子を図で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦中の世界の動きを追求している。
7	6. 二度の世界大戦と日本	1. 戦後日本の発展と国際社会	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法と戦後の日本の民主化について調べ、意義を知る。 ・米ソの対立から世界が多極化していく経緯を調べ、理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法と大日本国帝国憲法を比較している。 ・戦後の日本の民主化政策や憲法の制定、国際復帰の動きについて理解している。 ・東西対立など世界の動きの中に日本を位 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい国家のしくみがどのように民主的、平和的であるかについて考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の民主化と国際社会への復帰について調べている。

			置づけて理解している。			
	7. 現代の日本と世界	2. 新たな時代の日本と世界	・経済成長と国民生活の変化や環境問題など、現在の課題について考える。	・国際社会における日本の役割を理解している。 ・1960年代以降の日本の大きな変化を資料を活用してとらえている。	・産業、経済、科学技術の発達とそれに伴う国民生活の変化を世界の動きと関連づけて考察している。	・高度経済成長に伴う国民生活の変化に関心を持っている。 ・戦後の日本の歩みについて諸外国との関わりから比較している。
9	【公民】 1. 現代社会と私たち	1. 現代社会の特色と私たち	・現代日本の特色を理解し、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現する。	・現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。	・位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。	・私たちが生きる現代社会について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
		2. 私たちの生活と文化	現代社会における文化の意義や影響について理解し、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現する。	・現代社会における文化の意義や影響について理解している。	・位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。	・文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
		3. 現代社会の見方や考え方	・対立と合意、効率と公正などについて理解し、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解する。	・現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。 ・人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。	・対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、決まりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	・現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	2. 個人の尊重と日本国憲法	1. 人権と日本国憲法	・人権思想の歴史など歴史的分野の学習内容を踏まえて、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解する。日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解する。	・人権思想の歴史など歴史的分野の学習内容を踏まえて、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 ・日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。	・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、対話的な活動を通じ日本国憲法が大切にされてきた理由について、多面的・多角的に考察し、表現している。	・日本国憲法が大切にされてきた理由について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
		2. 人権と共生社会	・人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解し、対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、日本国憲法において、人権保障が大切にされている理由について、対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察し、表現する。	・人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。	・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、日本国憲法において、人権保障が大切にされている理由について、対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察し、表現している。	・人権保障が大切にされている理由について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
10		3. これからの人権保障	・社会の変化に伴って人権の考え方が変化していく中でも、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解し、社会の変化に伴って	・社会の変化に伴って人権の考え方が変化していく中でも、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。	・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、対話的な活動を通じ、多面的・多角的	・社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろ

		新しい人権が認められてきた理由について、対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、表現する。		に考察、表現している。	うとしている。
3. 現代の民主政治と社会	1. 現代の民主政治	<ul style="list-style-type: none"> 議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解する。 民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	2. 国の政治のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> 国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解する。 国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解する。 民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	3. 地方自治と私たち	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治の基本的な考え方について理解させる。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解する。 民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治の基本的な考え方について理解している。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
4. 私たちの暮らしと経済	1. 消費生活と市場経済	<ul style="list-style-type: none"> 事例や統計資料などを収集・選択し、読み取る学習を通して、身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解し、消費生活や流通に関する様々な事例を基に、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 事例や統計資料などを収集・選択し、読み取る学習を通して、身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、消費生活や流通に関する様々な事例を基に、個人や企業の経済活動における役割と責任について現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な事例の提示や、シミュレーションなどの活動を通して、市場の働きと経済について理解し、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	2. 生産と労働	<ul style="list-style-type: none"> 現代の生産などの仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法について理解する。 社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察させ、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の生産などの仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断し 	<ul style="list-style-type: none"> 市場の働きと経済について理解し、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。

		<ul style="list-style-type: none"> ・市場の動きと経済について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとする。 		<ul style="list-style-type: none"> たことを説明したり、それらを基に議論したりしている 	
	3. 市場経済の仕組みと金融	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済の基本的な考え方について理解させる。その際、市場における価格の決め方や資源の配分について理解し、現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解する。 ・個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察させ、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決め方や資源の配分について理解している。 ・現代の金融などの仕組みや働きを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について現代社会の生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市場の動きと経済について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	4. 財政と国民の福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資本の整備、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解する。財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解し、市場の動きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資本の整備、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。 ・財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目し、市場の動きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目し、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	5. これからの経済と社会	<ul style="list-style-type: none"> ・公害の防止など環境の保全について、その意義を理解し、市場の動きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公害の防止など環境の保全について、その意義を理解しているについて、それらの意義を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目し、市場の動きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けた学習を通して、自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
2	5. 地球社会と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解する。その際、領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解する。 ・世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。 ・領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。
	2. さまざまな国際問題	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、

3			<ul style="list-style-type: none"> る。 ・日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に社会に関わろうとしている。
	3. これからの地球社会と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、各国民の相互理解と協力が大切であることを理解する。 ・日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、各国民の相互理解と協力が大切であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	

第【3】学年 【数学】科学習指導計画

月	単元名	小単元・目標	主な学習活動・内容	評 価 規 準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	式の展開と因数分解	1節 式の展開と因数分解	式の乗法, 除法	<ul style="list-style-type: none"> 多項式と単項式の乗法, 除法の計算をすることができる。 展開の意味を理解している。 多項式どうしの乗法の計算をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 既に学習した計算の方法と関連づけて, 多項式と単項式の乗法, 除法の計算の方法を考察し表現することができる。 式を1つの文字に置き換えたり, 分配法則などを用いたりするなど, 既に学習した計算の方法と関連づけて, 多項式どうしの乗法の計算をすることを考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 多項式と単項式の乗法, 除法の計算の方法を考えたり, それらの計算をしたりしようとしている。 多項式どうしの乗法の方法を考えたり, それらの計算をしたりしようとしている。
			乗法の公式	<ul style="list-style-type: none"> 乗法の公式を用いて式の展開をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> $(a+b)(c+d)$の展開をもとにして, 乗法の公式を見いだすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> $(a+b)(c+d)$の展開をもとにして, 乗法の公式を見いだそうとしている。
		因数分解	<ul style="list-style-type: none"> 因数及び因数分解の意味を理解している。 共通因数をくり出して因数分解することができる。 乗法の公式を用いて因数分解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 既に学習した乗法の公式と関連づけて, 式を因数分解する方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 式の因数分解の方法を考えようとしている。 	
5	式の展開と因数分解	2節 式の計算の利用	式の計算の利用	<ul style="list-style-type: none"> 数量及び数量の関係を帰納や類推によって捉え, それを文字式を使って一般的に説明することの必要性と意味を理解している。 乗法の公式や因数分解の公式を活用し, 目的に応じて式を変形することができる。 乗法の公式や因数分解の公式を活用し, 数や式の値の計算をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 数や図形の性質などが成り立つことを, 数量及び数量の関係を捉え, 文字式で説明することができる。 説明に用いた式の変形等をふり返り, 数や図形についての新たな性質などを読み取り表現することができる。 乗法の公式や因数分解の公式を活用して, 能率よく数や式の値の計算をすることを考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字式を使うことの必要性と意味を考えようとしている。 文字式について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 文字式を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。
6		平方根	1節 平方根	平方根	<ul style="list-style-type: none"> 数の平方根の必要性と意味を理解している。 平方根の大小関係を不等号を用いて表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 面積が2cm^2である正方形の1辺の長さなどが, どのような数で表されるのかを考察し表現することができる。
			平方根の値	<ul style="list-style-type: none"> 平方根のおよその値を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 平方根のおよその値を求める方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 平方根のおよその値を求める方法を考えようとしている。
			有理数と無理数	<ul style="list-style-type: none"> 有理数と無理数の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 有理数と無理数の違いを, 既習の数と関連づけて見いだすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 有理数と無理数の違いを, 既習の数と関連づけて見いだそうとしている。
			真の値と近似値	<ul style="list-style-type: none"> 近似値や誤差, 有効数字の意味を理解している。 有効数字をはっきりさせるために, ある数を$a \times 10^n$の形に表すことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な場面で, 真の値と近似値の関係を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 真の値と近似値の関係を考えようとしている。
		2節 根号をふくむ式の計算	根号をふくむ式の乗法, 除法	<ul style="list-style-type: none"> 根号を含む式の乗法, 除法の計算の方法を理解している。 根号を含む式の乗法, 除法の計算をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 既に学習した計算の方法と関連づけて, 根号を含む式の乗法, 除法の計算の方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 根号を含む式の乗法, 除法の計算の方法を考えようとしている。 $\sqrt{\quad}$の中を簡単な数にしたり, 分母を有理化したりする方法を考えようとしている。

			<ul style="list-style-type: none"> • $a\sqrt{b}$を\sqrt{c}の形に変形したり、$\sqrt{\quad}$の中を簡単な数にしたりすることができる。 • 分母を有理化することができる。 • $\sqrt{\quad}$を含む式や数の近似値を、$\sqrt{\quad}$の中を簡単な数にしたり、分母を有理化したりして求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • $\sqrt{a} \times \sqrt{b} = \sqrt{a \times b}$ や $\frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}} = \frac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}}$ ($a>0, b>0$)が成り立つことを確かめ表現することができる。 • $\sqrt{\quad}$の中を簡単な数にする方法や分母を有理化する方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • $\sqrt{\quad}$を含む式や数の近似値を求める方法を考えようとしている。 	
		根号をふくむ式の計算	<ul style="list-style-type: none"> • 根号を含む式の和と差や、根号を含む式の積や商の計算の方法を理解している。 • 根号を含む式の和と差や、根号を含む式の積や商の計算をすることができる。 • $\sqrt{2}+1$ や $\sqrt{2}+\sqrt{3}$などは、これ以上簡単には表せない数であり、それぞれ1つの無理数を表していることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> • $\sqrt{a}+\sqrt{b} = \sqrt{a+b}$ が成り立たないことを示すために、反例をあげるることができる。 • 既に学習した計算の方法と関連づけて、根号を含む式の計算の方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 根号を含む式の和と差や、根号を含む式の積や商の計算の方法を考えようとしている。 	
	3節 平方根の利用	平方根の利用	<ul style="list-style-type: none"> • 具体的な場面で数の平方根を用いて表し、問題を処理することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 平方根を具体的な場面で活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 平方根について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 • 数の平方根を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。 	
7	二次方程式	1節 二次方程式	二次方程式とその解き方	<ul style="list-style-type: none"> • 既に学習した方程式と関連づけて、二次方程式の必要性和意味、その解の意味を理解している。 • 二次方程式の中の文字に数を代入して、その数が解であるかどうかを確かめることができる。 • 平方根の意味に基づいた二次方程式の解き方を理解している。 • 平方根の意味に基づいて、二次方程式を解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 平方根の意味に基づいて、二次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 二次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 • 平方根の意味に基づいた二次方程式の解き方を考えようとしている。
			二次方程式の解の公式	<ul style="list-style-type: none"> • 解の公式を知り、それを用いて二次方程式を解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 係数が数で表されている具体的な二次方程式を解く方法と関連づけて、二次方程式 $ax^2+bx+c=0$の解の公式を導く方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 二次方程式 $ax^2+bx+c=0$ の解の公式を導く方法を考えようとしている。
			二次方程式と因数分解	<ul style="list-style-type: none"> • 因数分解を使った二次方程式の解き方を理解している。 • 因数分解を使って二次方程式を解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 因数分解を使って二次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 因数分解を使った二次方程式の解き方を考えようとしている。
		2節 二次方程式の利用	二次方程式の利用	<ul style="list-style-type: none"> • 二次方程式を活用して問題を解決する方法について理解している。 • 事象の中の数量やその関係を二次方程式で表し、それを解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 二次方程式を具体的な場面で活用することができる。 • 求めた解や解決の方法をふり返って、それらが適切であるかどうかを考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 二次方程式について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 • 二次方程式を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。
			1節 関数とグラフ	関数 $y=ax^2$	<ul style="list-style-type: none"> • 関数 $y=ax^2$の意味を理解している。 • 2乗に比例することの意味を理解している。 • 関数 $y=ax^2$の関係を式に表すことができる。 • 関数 $y=ax^2$の関係を表す式に数を代入し、対応する値を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 具体的な事象の中にある2つの数量の関係を、変化や対応の様子に着目して調べ、関数 $y=ax^2$として捉えられる2つの数量を見いだすことができる。
9	関数 $y=ax^2$					

10		関数 $y=ax^2$ のグラフ	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ のグラフの特徴を理解している。 関数 $y=ax^2$ の関係をグラフに表すことができる。 放物線、放物線の軸、放物線の頂点の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ のグラフの特徴を、表や式と関連づけて考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ のグラフの特徴を、表や式と関連づけるなどして調べようとしている。
	2節 関数 $y=ax^2$ の値の変化	関数 $y=ax^2$ の値の増減と変域	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ について、グラフをもとにして、x の値が変化するときの y の値の増減の様子を理解している。 関数 $y=ax^2$ について、x の変域が与えられたときの y の変域を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ の x の値が変化するときの y の値の増減の様子を、既習の関数と関連づけて考察し表現することができる。 関数 $y=ax^2$ について、x の変域に制限があるときの y の変域を求める方法を、グラフと関連づけて考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ の x の値が変化するときの y の値の増減の様子を、既習の関数と関連づけて考えようとしている。 関数 $y=ax^2$ について、x の変域に制限があるときの y の変域を求める方法を、グラフと関連づけて考えようとしている。
		関数 $y=ax^2$ の変化の割合	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ の変化の割合を求めることができる。 平均の速さについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ の変化の割合と関連づけて、平均の速さの求め方を考察し表現することができる。 関数 $y=ax^2$ のグラフや既習の関数と関連づけて、関数 $y=ax^2$ の特徴を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ のグラフや既習の関数と関連づけて、関数 $y=ax^2$ の特徴を考えようとしている。
		関数 $y=ax^2$ の利用	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを理解している。 関数 $y=ax^2$ を活用して問題を解決する方法について理解している。 関数 $y=ax^2$ の関係を、表、式、グラフを用いて表し、問題を処理することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な事象から取り出した2つの数量の関係が関数 $y=ax^2$ であるかどうかを判断し、その変化や対応の特徴を捉え、説明することができる。 具体的な事象の中から取り出した2つの数量の関係を、理想化したり単純化したりして関数 $y=ax^2$ とみなし、変化や対応の様子を調べたり、予測したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。
	3節 いろいろな事象と関数	いろいろな関数	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な事象の中から見いだした関数関係には、既習の比例、反比例、一次関数、関数 $y=ax^2$ とは異なるものがあることを理解している。 具体的な事象の中から見いだした関数関係を、表やグラフなどで表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な事象の中から見いだした関数関係を、表やグラフを用いて変化や対応の様子を調べ、その特徴を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な事象を関数関係として捉えたり、その事象の考察に生かしたりしようとしている。
図形と相	1節 図形と相似	相似な図形	<ul style="list-style-type: none"> 相似な2つの図形の辺や角の関係を記号を用いて表したり、その意味を読み取ったりすることができる。 図形の相似の意味と相似な図形の性質を理解している。 相似な図形の対応する辺の長さや角の大きさを求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 相似な図形の性質を見いだすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 相似な図形の性質を見いだそうとしている。
		三角形の相似条件	<ul style="list-style-type: none"> 三角形の相似条件の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 三角形の合同条件をもとにして、三角形の相似条件を見いだすことができる。 三角形の相似条件を用いて、2つの三角形が相似であるかどうかを考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 三角形の相似条件を見いだそうとしている。
		三角形の相似条件と証明	<ul style="list-style-type: none"> 三角形の相似条件を用いた証明の方法について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 見いだした図形の性質などを、三角形の相似条件を用いて証明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 三角形の相似条件を用いて、図形の性質を証明しようとしている。

似	2節 平行線と線分の比	平行線と線分の比	<ul style="list-style-type: none"> 平行線と線分の比についての性質を理解している。 平行線と線分の比についての性質を記号を用いて表したり、その意味を読み取ったりすることができる。 平行線と線分の比についての性質を用いて、線分の長さなどを求めることができる。 平行線にはさまれた線分の比についての性質を用いて、線分の長さなどを求めることができる。 平行線と線分の比についての性質の逆が成り立つことを理解している。 1点を中心として図形を拡大または縮小して、相似な図形をかくことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを証明することができる。 平行線と線分の比についての性質を用いて、新たな図形の性質を見だし、証明することができる。 平行線と線分の比についての性質の逆が成り立つことを見だし、証明することができる。 1点を中心として図形を拡大または縮小して、相似な図形をかく方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 平行線と線分の比についての性質を証明しようとしている。 平行線と線分の比についての性質を用いて、図形の性質を証明しようとしている。 1点を中心として図形を拡大または縮小して、相似な図形をかくことについて考えようとしている。 	
		中点連結定理	<ul style="list-style-type: none"> 中点連結定理を理解している。 中点連結定理を用いて、線分の長さなどを求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 平行線と線分の比についての性質をもとにして、三角形の2辺の中点を結んだ線分のもつ性質について考察し表現することができる。 中点連結定理を用いて、図形の性質を証明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 中点連結定理を用いて、図形の性質を証明しようとしている。 	
	3節 相似な図形の計量	相似な図形の面積	<ul style="list-style-type: none"> 相似な図形の相似比と面積の比の関係について理解している。 図形の面積を、相似比と面積の比の関係を用いて、求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 相似な図形の相似比と面積の比を調べ、文字式を用いるなどしてそれらの関係について考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 相似な図形の相似比と面積の比の関係について考えようとしている。 	
		相似な立体の表面積・体積	<ul style="list-style-type: none"> 相似な立体の相似比と表面積の比、体積の比の関係について理解している。 立体の表面積や体積を、相似比と表面積の比、体積の比の関係を用いて求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 相似な立体の相似比と表面積の比、体積の比を調べ、文字式を用いるなどしてそれらの関係について考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 相似な立体の相似比と表面積の比、体積の比の関係について考えようとしている。 	
	4節 相似の利用	相似の利用	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な場面で、相似な図形の性質を活用して、問題を解決する方法について理解している。 図形の辺の比の関係を求めたり、直接測定できない高さや距離などを縮図をかくて求めたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。 与えられた図形の中の相似な三角形に着目するなどして、線分の比を見だしたり、位置関係を捉えたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 相似な図形の性質について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 図形の相似を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。 	
1 2	円 の 性 質	1節 円周角と中心角	円周角と中心角	<ul style="list-style-type: none"> 円周角と中心角の関係や、同じ弧に対する円周角の性質などを記号を用いて表したり、その意味を読み取ったりすることができる。 円周角と中心角の関係を用いて、角の大きさを求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 円周角と中心角の関係や、同じ弧に対する円周角の性質を見いだすことができる。 円周角と中心角の関係の証明を読み、どのような図形の性質が用いられているのかについて考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 円周角と中心角の関係や性質を見いだしたり、その証明にどのような図形の性質が用いられているのかを考えたりしようとしている。
			円周角の定理の逆	<ul style="list-style-type: none"> 円周角の定理の逆の意味を理解している。 円周角の定理の逆を記号を用いて表したり、その意味を読み取ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 円周角の定理の逆をもとに、異なるいくつかの点と同じ円周上にあるかどうかを確かめ表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 円周角の定理の逆をもとに、異なるいくつかの点と同じ円周上にあるかどうかを確かめようとしている。
		2節 円の性質の利用	円の性質の利用	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な場面で、円の性質を活用して、問題を解決する方法について理解している。 円外にある1点から円に接線をひく 	<ul style="list-style-type: none"> 円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。 円の性質を使って、円の接線を作図する方法を考察し表現すること 	<ul style="list-style-type: none"> 円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 円周角と中心角の関係を活用した

1	三平方の定理	1節 直角三角形の3辺の関係	三平方の定理	<p>作図の方法や、円周角の定理を用いて図形の性質を証明する方法を理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 円外にある1点から円に接線をひく作図をすることができる。 	<p>ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 見いだした図形の性質を円周角の定理を用いて証明することができる。 	<p>問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。</p>
		2節 三平方の定理の利用	三平方の定理の利用	<ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理、三平方の定理の逆の意味を理解している。 三平方の定理、三平方の定理の逆を記号を用いて表したり、その意味を読み取ったりすることができる。 三平方の定理を用いて、直角三角形の辺の長さなどを求めることができる。 三平方の定理の逆を用いて、ある三角形が直角三角形であるかどうかを見分けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 直角三角形の3辺の長さの間に成り立つ関係に着目し、三平方の定理を見いだすことができる。 三平方の定理の証明を読み、どのような図形の性質や面積の関係が用いられているのかを考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 直角三角形の3辺の長さの間に成り立つ関係を見いだしたり、その証明にどのような図形の性質や面積の関係が用いられているのかを考えたりしようとしている。
2	標本調査とデータの活用	1節 標本調査	標本調査の方法	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な場面で、三平方の定理を活用して、問題を解決する方法について理解している。 平面図形や空間図形の計量をしたり、直角をつくったりするなど、三平方の定理やその逆が用いられる場面を理解している。 平面や空間における線分の長さや面積・体積などを求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。 平面や空間における線分の長さや面積・体積などを求める方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 三平方の定理を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。
			母集団と標本の関係	<ul style="list-style-type: none"> 標本調査や全数調査の必要性和意味を理解している。 コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。 母集団と標本の間を関係理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 標本調査の必要性和意味を考えようとしている。
			データを活用して、問題を解決しよう	<ul style="list-style-type: none"> 標本の大きさが異なる場合の標本の平均値の違いによる標本の性質を箱ひげ図を用いて比較するなど、標本と母集団の関係について考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 標本調査の方法や結果を批判的に考察し判断することができる。 簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 標本調査について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 標本調査を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしたりしている。
3			<ul style="list-style-type: none"> 標本調査を活用して問題を解決する方法について理解している。 標本調査の結果から求められる割合をもとにして、母集団の傾向を推定することができる。 			

第【3】学年 【理】科学習指導計画

月	単元名	小単元・目標	主な学習活動・内容	評 価 規 準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	運動とエネルギー	1. 力の合成と分解 ②	水中にある物体には浮力がはたらくことを見いださせ、重力と浮力のつり合いの関係から、浮き沈みのしくみを理解させる。次に、合力を導入し、作図によって合力を求めることができるようにする。最後に、分力の求め方を理解させる。	力のつり合いと合成・分解を日常生活や社会と関連づけながら、水中の物体にはたらく力、力の合成・分解についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力のつり合いと合成・分解について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合い、合成や分解の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	力のつり合いと合成・分解に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
		2. 物体の運動	記録タイマーなどを使って、物体の速さや運動のようすを調べる方法を身につけさせ、物体にはたらく力と運動の関係を理解させる。	運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、運動の速さと向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	運動の規則性に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
		3. 仕事とエネルギー ②, ⑤	仕事の定義を理解させ、仕事の原理を見いださせる。また、仕事をする能力としてエネルギーを定義し、位置エネルギーや運動エネルギーの大きさと、物体の高さや質量、速さとの関係を見いださせる。摩擦や空気の抵抗がなければ、力学的エネルギーが保存されることを理解させる。	仕事とエネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	仕事とエネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	仕事とエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
		4. 多様なエネルギーとその移り変わり ⑤, ⑨	身のまわりのさまざまなエネルギーについて気づかせ、それらのエネルギーはどのように移り変わるか理解させるとともに、エネルギーの総量は一定に保たれることを理解させる。	日常生活や社会と関連づけながら、さまざまなエネルギーの基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	日常生活や社会で使われているさまざまなエネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈しているなど、科学的に探究している。	さまざまなエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

7	5. エネルギー資源とその利用 ⑨	人間は多様なエネルギー資源を消費して活動していることを知り、将来にわたってエネルギー資源を確保し、安全で有効な利用と環境保全をはかることの重要性を認識させる。	日常生活や社会と関連づけながら、エネルギー資源などの基本的な概念を理解している。	日常生活や社会で使われているエネルギー資源について、実験結果やデータを分析して解釈しているなど、科学的に探究している。	エネルギー資源に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	生命の連続性 1. 生物のふえ方と成長 ⑤	生殖の観察などを通して、生物のふえ方には、無性生殖と有性生殖の2つがあることを見だし、その違いを理解させる。また、種子から根がのびる様子の観察や、細胞分裂の観察を通して、生物の成長を細胞の分裂と関連づけて捉えさせるとともに、有性生殖における減数分裂について理解させる。	生物のふえ方と成長に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物のふえ方、生物の成長と細胞分裂についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物のふえ方と成長について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物のふえ方と成長についての特徴や規則性を見だして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	生物のふえ方と成長に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	9 2. 遺伝の規則性と遺伝子 ⑤	生物がふえていくとき、染色体にある遺伝子を介して親から子へ形質が伝わること、そしてその伝わり方に規則性があることを理解させる。	遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	遺伝の規則性と遺伝子について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、遺伝現象についての特徴や規則性を見だして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	10 3. 生物の種類の多様性と進化 ⑨	現存の生物や化石の比較などを通して、現存の多様な生物は過去の生物が長い時間の経過の中で変化して生じてきたものであることを体のつくりと関連づけて理解させる。また、生物の間のつながりを時間的に見ることを通して進化の概念を身につけさせる。	生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の種類の多様性と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見だして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
0	化学変化とイオン 1. 水溶液とイオン ⑨	水溶液の電気伝導性を調べる実験を行い、水溶液には電流が流れるものと流れないものがあることを見だして理解させる。次に、電解質水溶液の電気分解の実験を行い、電極に物質が生成することからイオンの存在を見ださせ、イオンの生成が原子の成り立ちに関係することを理解させる。	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子の成り立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見だして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

1 1	2. 電池とイオン ②, ⑤	金属イオンについての実験を探究的に行い、金属によってイオンへのなりやすさが異なることを見いだし、イオンのモデルと関連づけて理解させる。また、電池を製作し、電池では化学エネルギーが電気エネルギーに変換されていることに気づかせるとともに、イオンのモデルを用いて電池の基本的なしくみを説明できるようにする。さらに、いろいろな電池に関心をもたせ、燃料電池の原理についても紹介する。	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、金属イオン、化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだし表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	化学変化と電池に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	
	3. 酸・アルカリと塩 ⑨	酸やアルカリの水溶液を用いた実験を行い、酸やアルカリのそれぞれの性質が水素イオンと水酸化物イオンによることを見いだしせるとともに、電離のようすをイオンのモデルを用いて説明できるようにする。また、中和反応の実験により、酸とアルカリが反応すると塩と水ができることを見いだしせるとともに、中和反応をイオンのモデルを使って説明できるようにする。	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、酸・アルカリ、中和と塩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだし表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	
1 2	宇宙を観る	1. 地球から宇宙へ ②	太陽の観察を行い、その観察記録や資料から、太陽の形や大きさ、表面のようすなどの特徴を見いだし理解させたり、観測資料などから、惑星と恒星の特徴や太陽系の構造を理解させたりするとともに、太陽の表面を観察したり記録したりする技能を身につけさせる。	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、太陽のようす、惑星と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	太陽のようす、惑星と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽のようす、惑星と恒星についての特徴や規則性を見いだし表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	太陽のようす、惑星と恒星に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
		2. 太陽と恒星の動き ⑨	太陽や星座の日周運動の観察を行い、天体の日周運動が地球の自転による相対運動であることを理解させるとともに、季節ごとの星座の位置の変化や太陽の南中高度の変化を調べ、それらの観察記録を、地球が公転していることや地軸が傾いていることと関連づけて理解させ、天体の動きを観察する技能を身につけさせる。	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	天体の動きと地球の自転・公転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだし表現しているとともに、探究の過程を繰り返すなど、科学的に探究している。	天体の動きと地球の自転・公転に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

2						
	3. 月と金星の動きと見え方 ⑤, ⑨	月や金星の動きや見え方の観察を行い、月や金星の観察記録などから、見え方を月や金星の公転と関連づけて理解させるとともに、月や金星の動きや形を観察したり記録したりする技能を身につけさせる。	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	月や金星の運動と見え方について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	月や金星の運動と見え方に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	
	自然と人間	1. 自然界のつり合い ②	植物、動物および微生物を、栄養摂取の面から相互に関連づけて捉えるとともに、自然界では、これらの生物がつり合いを保って生活していることを観察などを通して見だし理解させる。	日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつり合いについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と環境について、生物どうしの関係や、微生物のはたらきを調べる観察、実験などを行い、自然界のつり合いについて科学的に探究している。	生物と環境に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	2. さまざまな物質の利用と人間 ⑤	日常生活や社会では、さまざまな物質が使用目的や用途に応じて使い分けられていることを認識させ、物質を有効利用するためには、物質の再利用などがたいせつであることに気づかせる。	日常生活や社会と関連づけながら、さまざまな物質とその利用についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	日常生活や社会で使われている物質について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈したり、自然環境の保全と科学技術のあり方について科学的に考察して判断したりするなど、科学的に探究している。	さまざまな物質に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	
3		3. 科学技術の発展	科学技術の発展の過程について、どのようなものがあるかを理解させ、さまざまな科学技術の利用が人間の生活を豊かで便利にしていることを認識させる。また、最新の科学技術について調べさせ、これからの科学技術の発展の方向性を、科学的根拠をもって検討させる。	日常生活や社会と関連づけながら、科学技術の発展についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な資料調査や記録などの基本的な技能を身につけている。	科学技術の発展について、見通しをもって情報収集や資料調査などを行い、その結果を分析して解釈し、科学技術の発展の方向性について根拠にもとづいて予測しているなど、科学的に探究している。	科学技術の発展に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
		4. 人間と環境	身近な自然環境や地域の自然災害を調べる活動を行い、人間の活動などのさまざまな要因が自然環境に影響をあたえていることについて理解させ、自然環境を保全することの重要性を認識させるとともに、大地の特徴を理解し、自然を多面的、総合的	日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全、地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な資料調査や記録などの基本的な技能を身につけている。	自然環境の調査と環境保全、地域の自然災害について、身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる調査などを行い、自然環境の保全や自然と人間との関わり方について科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	自然環境の調査と環境保全、地域の自然災害に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

		に捉え、自然と人間の関わり方について、科学的に考察して判断する能力や態度を身につけさせる。			
	5. 持続可能な社会をめざして ⑨	科学技術の発展と人間生活との関わり方について多面的、総合的に捉えさせ、自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について科学的に考察させ、持続可能な社会をつくることの重要性を認識させる。	日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の保全と科学技術の利用についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な資料調査や記録などの基本的な技能を身につけている。	自然環境の保全と科学技術の利用について、調査活動や討論などを行い、持続可能な社会の構築に向けて、科学的な根拠にもとづいて多面的・総合的に考察して判断し、行動しているなど、科学的に探究している。	自然環境の保全と科学技術の利用に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、持続可能な社会の構築に向けて、科学的に探究しようとしている。

第【3】学年【音楽】科学習指導計画

月	単元名	小単元・目標	主な学習活動・内容	評価規準		
				関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能
4	合唱	オリエンテーション 「花」	・姿勢や呼吸などの基本的なことの確認 ・曲のまとめ	"[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。"	[思] 旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
5	合唱	「花の街」	・日本の音楽・曲想、歌詞	"[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。" [知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	[思] 旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
6	鑑賞	「ブルタバ」 実技テスト	・曲の構成、曲想	・歌唱表現をすることに意欲的である。	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
7	合唱	「文化祭への取り組み」 筆記テスト	・合唱の響き			・曲種に応じた発声や言葉の特性に留意しながら、正しい音程やリズムで表現しようとしている。
9	合唱	「文化祭への取り組み」 「Amazing Grace」	・合唱の響き ・世界の歌	"[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。"	[思] 音色、旋律、テクスチャアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。

1 0	合唱	「文化祭への取り組み」	・合唱の響き			
	歌唱 合唱	実技テスト 「きみとともに」	・日本の音楽・曲想、歌詞	「[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。」	「[思] 音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。」	「[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	斉唱 合唱	「卒業式歌の取り組み」 (式歌、校歌)	・合唱の響き・曲想、歌詞・曲の仕組			
1 2						
1 2	斉唱 合奏	「卒業式歌の取り組み」 (式歌、校歌)	・合唱の響き・曲想、歌詞・曲の仕組		「[思] 音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。」	
3	鑑賞	「世界の諸民族の音楽」	・世界の音楽	「[知] 我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。」		「[態] ※我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	斉唱 合唱	「卒業式歌の取り組み」 (式歌、校歌)	・合唱の響き・曲想、歌詞・曲の仕組			

第【3】学年 【 美術 】科学習指導計画

月	単元名	小単元・目標	主 な 学 習 活 動 ・ 内 容	評 価 規 準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	オリエンテーション	美しいについて考える。	・美術の授業への心構えや考え方等の話を聞く。 イニシャルを活用したモノグラムについて関心を持ち	形や色が環状にもたらす効果や造形的なデザインをもとに、自分を表す形や色をイメージし捉えることを理解している。	自分の表したいイメージに合った形や材料を選択し、意図に応じて自分の表現方法を追及して創造的に表している。	・デザインされた文字やマークのよさや美しさを味わい、目的との適合性や、伝えるための工夫について考えることができる。
5	モノグラム エンブレムの デザイン					
6						
7	ポスター制作に向けて	ポスターの基本	ポスターの基本的な制作方法や、発想の仕方を理解する			
8	夏季休業期間課題ポスター		「地域安全」「薬物乱用防止」の中からテーマを選び、夏季休業中にポスターを制作する。	表現の思いやイメージに応じてさまざまな技能や造形感覚を生かし、工夫しながら美しく个性的に表現することができる。	表現意図に基づき機能を考えて感性豊かな発想をし、かたちや色の構成などを工夫して、美しい表現の構想をふかめることができる。	ポスターに関心を持ち、喜びをもって積極的に表現することができる。

9 10 11 12	自分の印鑑を作ろう	・デザインされた篆刻の鑑賞 ・文字やマークのデザイン ・篆刻の印面の制作 ・作品の相互鑑賞を行う。	・イメージや伝えたい内容が相手にわかりやすく印象に残るよう、形や構成を考え、材料や用具などを工夫して文字やマークをデザインする。 ・自然物や心のイメージなどから主題を生み出し、形を単純化、強調するなどして構想を練り、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に抽象彫刻で表現する。	創 ・材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表現している。	・主題などを基に想像力を働かせ、石材の特徴を生かして単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かな表現の構想を練っている。	・デザインされた文字やマークのよさや美しさを味わい、目的との適合性や、伝えるための工夫について考えることができる。 ・主題などを基に伝えたい内容が多くの人々に分かりやすく、美しさなどを考えて表現することに関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。
1 2 3	ゲルニカ鑑賞	ゲルニカを通して平和について考える。	ピカソの作品の造形的なよさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深め、作品が持つメッセージを考え、平和について関心を高める。	作品の描かれた背景を知り、作者の思いを考えることができる	造形的なよさや作者の心情や意図と表現の工夫などに関心を持ち、主体的に感じ取ろうとしている。	造形的なよさや美しさ、描かれた背景、作者の心情や意図と工夫、美術が社会に与える影響などを感じ取り、自分の意見や考えをもって味わっている。

第【 3 】学年 【 保健体育 】 科学習指導計画 (年間指導時数 105 時間)

月	単元名	小単元・目標	主な学習活動・内容	評 価 規 準		
				主体的に学習に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技能
4	【集団行動】	・集団としての規律やマナー、公正な態度を身につける。	・二列横隊 ・班編制	・集団としての規律やマナーを理解しながら、意欲的に取り組むことができる。	・集団行動(二列横隊)のポイントを理解しながら、取り組めているかどうか。	・基本的な隊形を習得し、集団の一員としての自覚をもつことができる。 ・集団行動としての規律やマナーを理解しながら、自分の行動を予測することができる。
	【新体力テスト】	・自己の体力の現状を正しく把握し、生涯スポーツの実践や体力づくりの基礎を養う。 ・体力の向上を図るための行い方を理解し、課題解決するための練習計画の見通しをもつことができる。	・50m走 ・立ち幅跳び ・20mシャトルラン ・上体おこし ・握力 ・長座体前屈 ・ボール投げ ・反復横跳び	・自己の体力の現状を正しく理解するための、各種目の取り組みを意欲的に行うことができる。 ・測定に必要な準備や、用具、場の設定を進んで行うことができる。 ・体力の向上を図るための行い方や課題解決のための練習計画の立案に意欲的に取り組むことができる。	・自己の体力の現状を踏まえ記録の軌跡を確認しながら、自己の体力に関する課題の設定を行うことができる。 ・体力の向上を図るための行い方や課題解決のための練習計画を自己分析しながら考えることができる。	・体力テストに向けて、最大パフォーマンスを発揮できるよう体調への自己管理を行うことができる。 ・体力の向上を図るための課題を解決するための計画をたてることことができる。 ・測定方法、ルール等を理解して行うことができる。 ・体力の向上を図るための行い方を理解し、自分の体力の課題を見つけることができる。
5	男女 【ソフトボール】	・集団的技能や個人的技能の程度に応じた作戦をたて、ゲームのルールを理解して、よりよいゲームづくりを行うことができる。	・班別練習 ・ゲーム分析 ・審判法 ・ゲーム <技能> ・個人的技能 ・キャッチボール ・トス ・バッティング ・集団的技能 ・ティーボールゲーム ・ゲーム	・施設、設備など安全に留意しながら技能の向上を目指し、仲間と協力して練習やゲームの分析を意欲的に行うことができる。また、ルールを把握しながら審判などのゲーム運営に積極的に関わることができる。	・状況に応じて、ルールを工夫したり作戦を立て、個人の特性を生かした攻撃や守備ができる。チームのなかでの自分の役割を把握することができる。	・施設・設備、道具を適切に用いて、送球、捕球及び打撃を円滑に行うことができる。 ・チームや自分の能力に適した課題の練習やゲームを通して集団的技能(戦術)や個人的技能(キャッチボール、トス、バッティング)を高めることができる。 ・基本的なルールやポジションの役割を理解し、仲間と協力して攻撃や守備を工夫することができる。
6	男女 【バレーボール】	・チームの実態に応じた作戦をたててゲームを楽しむ事ができる。	・個人的技能 ・オーバーパス ・アンダーパス ・サーブ ・スパイク ・ブロック ・集団的技能 ・三段攻撃 ・ローテーション	・安全に留意しながら自分に適した目標を設定し、技能の向上を目指して仲間と工夫して意欲的に練習やゲームができる。また、ルールを把握しながら審判などのゲーム運営に積極的に関わることができる。	・技能の要点(オーバーパス、アンダーパス、サーブ、スパイク、ブロック)を理解した課題をもち、その課題解決を目指した練習ができる。 ・状況に応じて、ルールを工夫したり作戦を立て、発展的なゲームや練習を行うことができる。	・基本的な技能(オーバーパス、アンダーパス、サーブ、スパイク及びブロック)高め、ボールをつないだゲームを円滑に行うことができる。 ・安全に留意して、各種のルール、各種目のルール、競技、審判方法を理解できる。また、チーム内での個人の役割を理解しながら行動できる。
9	男女 【ハンドボール】	・チームの課題や自己の能力に適した課題解決に取り組み、ハンドボールの集団的技能を生かした攻防を工夫して行うことが	・個人的技能 ・ドリブル ・パス ・シュート ・集団的技能	・安全に留意しながら、技能の向上を目指して仲間と協力して創造できる。また、勝敗に対して公正な態度をとることができる。 ・チーム内の役割を果たし、仲	・技能の要点(ドリブル、パス、シュート)を理解した課題をもち、その課題解決を目指した練習ができる。	・基本的な技能(ドリブル、パス、シュート)高め、ボールをつないだゲームを円滑に行うことができる。 ・チームの実態に応じた課題の設定と作戦の組み立てが工夫できる。 ・ルール、競技や審判の方法を理解することができる。また、

10		きる。	・ゲーム	間と協力して教えあい、楽しくゲームができる。	チーム内での個人の役割を理解しながら行動できる。
11	男女 【器械運動】	器械運動の特性を味わい、個々の技を正確にできるようにするとともに、自己の課題を設定しその課題を仲間と協力して解決することができるようにする。	・マット 1) 各種の技の練習 2) 各自の課題別学習 3) 連続技作成 4) 連続技演技発表 ・跳び箱 1) 各種技の練習 2) 発表	・自分の目標を設定し、仲間と協力して技をより良くしたり、新しい技を習得して互いに発表や評価をしながら高め合うことができる。	・自分の目標を持って、仲間と高め合い、練習や発表を工夫することができる。 ・新しい技に挑戦し、繰り返し練習することで、技をよりよくできるようになる。 ・よりよい技を身につけるために合理的な練習方法や場の設定を理解できる。
12					
1	男女 【陸上】	・走る速さを競い合ったり、自己の記録を高めたりするために、記録を振り返りながら自己分析を行うなど仲間と協力して課題解決できる。	・持久走 ・測定と自己分析	・自分の目標を設定し、仲間と練習を工夫したり、活発に練習を積み重ねたりして、高めあう事ができる。	・記録を向上させるための練習や競技の仕方を工夫することができる。 ・自分の能力に適した技能のポイントをつかみ、技能を高め競技したり記録を高めたりすることができる。 ・安全に留意して、各種のルール、競技、審判方法を理解できる。 ・自分の能力に適した課題の選び方、それに合わせた練習方法や競技の仕方を理解し、知識を身につけることができる。
2	男女 【サッカー】	・チームの課題や自己の能力に適した課題解決に取り組み、サッカーの集団的技能を生かした攻防を工夫して行うことができる。	・個人的技能 ・ドリブル ・パス ・シュート ・トラップ ・集団的技能	・安全に留意しながら、技能の向上を目指して仲間と協力して創造できる。また、勝敗に対して公正な態度をとることができる。	・技能の要点（ドリブル、パス、シュート、トラップ）を理解した課題をもち、チームの作戦をたてながらその課題解決を目指した練習ができる。 ・基本的な技能（ドリブル、パス、シュート、トラップ）高め、ボールをつないだゲームを円滑に行うことができる。 ・ルール、競技や審判の方法を理解することができる。また、チーム内での個人の役割を理解しながら行動できる。
	男女 【バスケットボール】	・チームの課題や自己の能力に適した課題解決に取り組み、バスケットボールの集団的技能を生かした攻防を工夫して行うことができる。 ・チームの実態に応じた作戦をたててゲームを楽しむ事ができる。	・個人的技能 ・ドリブル ・パス ・シュート ・ピボット ・集団的技能 ・ゲーム	・安全に留意しながら、技能の向上を目指して仲間と協力して創造できる。また、勝敗に対して公正な態度をとることができる。 ・チーム内の役割を果たし、仲間と協力して教えあい、楽しくゲームができる。	・技能の要点（ドリブル、パス、シュート、ピボット）を理解した課題をもち、その課題解決を目指した練習ができる。 ・基本的な技能（ドリブル、パス、シュート、ピボット）高め、ボールをつないだゲームを円滑に行うことができる。 ・チームの実態に応じた課題の設定と作戦の組み立てが工夫できる。 ・ルール、競技や審判の方法を理解することができる。また、チーム内での個人の役割を理解しながら行動できる。
5 ～ 3	男女 【保健】	・健康な生活と疾病の予防について理解し、健康な日常生活を送るための望ましい行動や調和のとれた生活習慣を身につけることができる。	・傷害の防止 ・健康な生活と病気の予防	・健康の保持増進のために必要な課題を発見したり、調べたり、考えや意見をまとめて発表することができる。	・健康な生活と病気の予防について、自分の知識や日常生活を振り返り、課題を見つけることができる。 ・健康な生活と病気の予防についての実践方法を習得することができる。 ・健康な生活と病気の予防について、課題解決に役立つ知識を身につけることができる。

<備考>保健は年間を通して適時実施する。

体ほぐしの運動は、各単元にふさわしい運動や準備体操を適時実施する

第【3】学年 【技術】科学習指導計画

月	単元名	小単元・目標	主な学習活動・内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	計測・制御	□計測・制御の仕組みを知る。	・計測・制御システムの基本的な構成と情報の流れを知る。 ・計測制御システムにおけるコンピュータの役割を知る。	計測・制御の仕組み等の原理・法則を理解している。	身の回りの機器の計測制御の仕組みを考えることができる。	進んで情報の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身につけようとしている。
5	計測・制御プログラム	□身の回りの計測・制御システムについて知る。	・身の回りの機械が動く仕組みを考え、プログラムを作成する。	身の回りの機会のプログラムを考えることができる。	身の回りの機器の計測制御の仕組みを考えることができる。	身の回りの機器の計測制御の仕組みを考えることができる。
5	コンピュータの仕組み	□コンピュータが情報を処理するしくみを知る。	・コンピュータが情報を処理する仕組みについて知る。	コンピュータの構成と、コンピュータが情報を処理する仕組みについて理解している。	仕組みやその工夫について考えることができる。	問いに対して積極的に考えることができる。
6	情報通信ネットワークの仕組み	□情報通信ネットワークのしくみを知る。	・情報通信ネットワークの仕組みについて知る。	情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みについて理解している。	仕組みやその工夫について考えることができる。	身の回りの機器の計測制御の仕組みを考えることができる。
6	情報モラル	□情報伝達の安全性とマナーを考えて、日常生活に生かす。	・事例を基にして、情報技術を利用するにはどんなことを心がければよいかを考える。	情報を利用する際に心がけるべきことを知る。	モラルを守る必要性を考えることができる。	学んだことを生活に生かすことができる。
7	知的財産権	□知的財産権の種類と内容を知る。	・知的財産権の種類と内容を知る。 ・なぜ知的財産権を守る必要があるかを考える。	知的財産の種類を知る。	知的財産の必要性を考えることができる。	自分なりの新しい考え方や捉え方によって知的財産を創造し、他者の考え方や捉え方も知的財産として尊重し、またそれらを保護・活用しようとしている
7	情報セキュリティ	□情報を安全に利用するための考え方を身に付ける。	・情報技術の特性を理解し、情報が社会に与える影響を知る。	情報を安全に利用する方法がわかる。	身近な事例をもとに情報が与える影響を考えることができる。	学んだことを生活に生かすことができる。
9 ～ 11	制作	□プログラムを作る。	・プログラミングソフトを使って制作を行う。	プログラミングソフトの基本的な操作方法がわかる。	設計・計画に照らして、制作の過程を評価、改善及び修正している。	自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている
12 ～2	デジタル作品	□内容をわかりやすく伝える作品を作る。	・powerpointとexcelの活用方法を知る。 ・表現方法を工夫してスライドを作成する。 ・工夫した点を説明する。	設計の考え方や手順を理解している	課題を解決するために、条件を踏まえて適切なメディアを選択し、構想を具体化して設計や計画をまとめている。	自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう粘り強く改善・修正しようとしている

第【 3 】学年【 家庭 】科学習指導計画

月	単元名	小単元・目標	主な学習活動・内容	評 価 規 準		
				主体的に学習に取り組む態度	思考・判断・表現	技能・知識・理解
4 5	幼 児 の 生 活 と 家 族	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期を振り返ることができる ・自分の成長を振り返ることによって家族や多くの人々に支えられてきたことに気づく 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の幼児期を思い出したり、身近な幼児に目を向けてみる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の幼いころについて思い出し、自分を支えてくれた家族やそれに関わる人々の気持ちを考えようとしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の成長には多くの人に関わっていることに気づく 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の幼児期をふり返り、多くの友達にそれを紹介できる ・自分の幼児期について思い出し、どれだけ多くの人に支えられ成長してきたのかが分かる
6		<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の心身の発達の特徴を知ろう ・幼児期の体の発達の特徴を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の発達の特徴を知り、一人一人に個性があり、発達には個人差があることに気づく ・幼児の基本的な生活習慣と社会的な生活習慣の習得について考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の体の発達について関心を持ち、意欲的に学ぼうとしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の成長過程を振り返ることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の発達過程順に並べることができる ・幼児期の運動機能、生理的機能の発達について理解できる。 ・発達に個人差があることを理解できる
7		<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の生活と遊びを知ることができる ・幼児にとっての遊びの意義について考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の遊びの時間や遊びの意味を考える ・幼児の遊びにはどのようなものがあるのか考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の遊びどのようなものがあるか意欲的に考えようとしている ・幼児の遊び場について考えようとしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で興味を持てる楽しいおもちゃを考えようとしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの種類によって育つ能力が分かり、友達同士で関わって遊ぶことの大切さを理解する
9 10		<ul style="list-style-type: none"> ・名札製作 ・遊び道具製作 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の関心を引くような名札を作る。 ・牛乳パックなどを使ったおもちゃをつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育実習に関心をもっている。 ・幼児のおもちゃづくりに関心をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の発達段階を考え、興味関心や遊び方について考え工夫している 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びと心身の発達について、整理することができる
11		<ul style="list-style-type: none"> ・体験学習をとおして課題を持って幼児と直接かかわることができる <p>(幼稚園訪問の計画→体験・観察→評価・反省の体験レポート作成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の遊び場所と危険性を考える ・幼児を支援する様々な施設や整備を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の先生方のアドバイスを参考に幼児とのかかわり方を工夫しようとしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の遊びを年齢や遊びの種類に応じて工夫しようとしている ・幼児と関わるための準備や幼児と関わる時の配慮ができる ・体験を通して学んだことを生活に活かすことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児への言葉がけを工夫している ・幼児との適切なかかわり方が分かる ・幼児の一日の活動と気持ちなどが理解できる ・幼児との触れあいを通して、幼児の生活習慣や遊び、関わり方が理解できる

12		<ul style="list-style-type: none"> ・幼児のおやつを工夫することができる ・間食の大切さを考え、幼児にふさわしいおやつをつくることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児のおやつの特徴を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象児童を想定し、おやつの調理に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児が喜ぶおやつを工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全や衛生に配慮して調理することができる。 ・幼児のおやつについて配慮すべき点を説明できる。
1 2 3	消 費 生 活 と 環 境	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者として自覚を持つことができる ・販売方法と支払い方法を理解できる ・消費者トラブルの種類を知る ・消費者トラブルの解決方法を考えることができる ・消費者の権利と責任について知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・販売方法や支払い方法えを知る ・消費者トラブルの例を考える。 ・ロールプレイングで体験する。 ・自分の消費生活の課題に気づき、その解決方法を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者被害への対応について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・ロールプレイングに積極的に参加することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを活かし消費者トラブルを防ぐ工夫した標語を作成することができる ・消費トラブルに合わないため対策や撃退法を考えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者被害の背景とその対応について理解できる ・消費者の権利と責任について理解できる

第【 3 】学年 【 英語 】科学習指導計画

月	単元名	小単元・目標	主 な 学 習 活 動 ・ 内 容	評 価 規 準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit 0 Three Interesting Facts about Languages	これまでに学んだことを使って、世界で話されている言語について書かれたレポートの情報を読み取ったり、行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりすることができる。	[題材内容] 世界の言語 [言語材料] 受け身 [言語の働き] 質問する、説明する	[知識]受け身の文の形・意味・用法を理解している。[技能]受け身などの理解をもとに、あるテーマについて書かれた文章の内容を読み取ったり、行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったりする技能を身につけている。	行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を読み取っている。	行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を読み取ろうとしている。
	学び方コーナー①	英語の語いや表現を増やすために、英語の語の仕組みや性質について知る。	[学習内容] 英語の語の仕組みや性質			英語の語いや表現を増やすために、英語の語の仕組みや性質についての知識を活用しようとしている。
	Unit 1 Sports for Everyone	障がい者スポーツについての理解を深め、人々を結びつけるスポーツの力について考える。 これまでに経験したことにもとづいて、相手に合ったプランを伝えることができる。	[題材内容] スポーツ [言語材料] 現在完了形(経験用法)を用いた文、SVOC(C=形容詞)、SVOO(that節) [言語の働き] 質問する、発表する、説明する、繰り返す、招待する	[知識]現在完了形(経験用法)を用いた文、SVOO(C=形容詞)、SVOO(that節)の文の形・意味・用法を理解している。 [技能]現在完了形(経験用法)、SVOC(C=形容詞)、SVOO(that節)の文の理解をもとに、これまでの経験や人の気持ちの変化などについて、伝え合う技能を身につけている。	人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり、日本を楽しんでもらうために、経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えたりしている。	人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり、日本を楽しんでもらうために、経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えたりしようとしている。
5	Let's Write 1 有名人へ の手紙	気持ちを伝えるために、表現方法を工夫しながらファンレターを書くことができる。	[学習内容] 気持ちを伝えるために、表現方法を工夫しながらファンレターを書く。	[知識]手紙を書く際の基本的な構成や表現を理解している。 [技能]手紙を書く際の基本的な構成や表現を用いて、好きな有名人などに向けて、自分の気持ちや感想を伝える手紙を書く技能を身につけている。	好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために、表現方法を工夫しながら、ファンレターを書いている。	好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために、表現方法を工夫しながら、ファンレターを書こうとしている。
	Let's Listen 1	ディスカッションを聞き、自分の意見を考えるのに必要な情報を理解することができる。	[学習内容] ディスカッションを聞き、自分の意見を考えるのに必要な情報を理解する。	[知識]話の流れを示す語句の意味や働きを理解している。 [技能]話の流れを示す語句の意味や働きの理解をもとに、ディスカッションを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	自分の意見を考えて述べるのに必要な情報を理解するために、修学旅行で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を聞き取っている。	自分の意見を考えて述べるのに必要な情報を理解するために、修学旅行で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を聞き取ろうとしている。
	Unit 2 Haiku in English	海外でも愛される日本の伝統文化の魅力を知り、言語や文化のちがいがいいについて考える。	[題材内容] 俳句 [言語材料]	[知識]現在完了形(完了・継続用法)、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。	日本の伝統文化の魅力を知るために、言語や文化について書かれた文章の概要を捉えたり、お互いのことを知るために、好きなことや取り組んできたことについてたずねたり伝えたりしている。	日本の伝統文化の魅力を知るために、言語や文化について書かれた文章の概要を捉えたり、お互いのことを知るために、好きなこと

		ずっと好きなことや、これまで取り組んできたことについて伝え合うことができる。	現在完了形(完了・継続用法)、現在完了進行形[言語の働き] 質問する、報告する、相づちを打つ、説明する	[技能]現在完了形(完了・継続用法)、現在完了進行形を用いた文の理解をもとに、現在まで続いている状態や動作について理解したり伝えたりする技能を身につけている。		や取り組んできたことについてたずねたり伝えたりしようとしている。
6	Let's Talk 1	初対面の相手に配慮しながら、歓迎する気持ちを伝えることができる。	[学習内容] 初対面の相手に配慮しながら、歓迎する気持ちを伝える。	[知識]歓迎の気持ちを伝える表現の意味や働きを理解している。 [技能]初対面の場で、歓迎の気持ちを伝える表現を用いて言葉をかけたり、相手に質問したり答えたりする技能を身につけている。	初対面の場で歓迎の気持ちを伝えられるように、相手の状況に配慮しながら言葉をかけたり、相手に質問したり答えたりしている。	初対面の場で歓迎の気持ちを伝えられるように、相手の状況に配慮しながら言葉をかけたり、相手に質問したり答えたりしようとしている。
	Grammar for Communication 1	現在完了形、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	[学習内容] 現在完了形、現在完了進行形	[知識]現在完了形、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]現在完了形や現在完了進行形を用いて、これまでの経験や、過去から現在へとつながる状態や動作を伝える技能を身につけている。		
	Learning SCIENCE in English	人間と環境の関係を考えるために、食物連鎖や生態系について整理し、情報をやり取りしたり書いたりすることができる。	[学習内容] 人間と環境の関係を考えるために、食物連鎖や生態系について整理し、情報をやり取りしたり書いたりする。	[知識]食べ物の由来や食物連鎖に関する語句の意味や働きを理解している。[技能]食べ物の由来や食物連鎖に関する語句の意味や働きの理解をもとに、生態系について伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。	生態系に起こっている問題を知るために、人間と環境の関係について書かれた文章の概要を読み取ったり、生物同士の関係性を整理し、情報を伝え合ったり書いたりしている。	生態系に起こっている問題を知るために、人間と環境の関係について書かれた文章の概要を読み取ったり、生物同士の関係性を整理し、情報を伝え合ったり書いたりしようとしている。
	Let's Listen 2	社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容を理解することができる。	[学習内容] 社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容を理解する。	[知識]長い話を聞くときのメモの取り方を理解している。 [技能]長い話を聞くときのメモの取り方の理解をもとに、講演を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	話し手の伝えたい内容を理解してまとめることができるように、社会的な話題についての講演を聞いて要点を捉えている。	話し手の伝えたい内容を理解してまとめることができるように、社会的な話題についての講演を聞いて要点を捉えようとしている。
	Unit 3 Animals on the Red List	世界の絶滅のおそれのある動物について知り、自分たちにできることを考える。自分の意見や考えを加えて記事を書くことができる。	[題材内容] 絶滅危惧種の動物 [言語材料] 〈It is ... (for+(人など))+to〉の文、〈want+(人など)+to〉や〈let [help]+(人など)+動詞の原形〉 [言語の働き] 説明する、質問する、賛成する、意見を言う、さそう	[知識]〈It is ... (for+(人など))+to〉の文、〈want+(人など)+to〉や〈let [help]+(人など)+動詞の原形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]〈It is ... (for+(人など))+to〉の文、〈want+(人など)+to〉や〈let [help]+(人など)+動詞の原形〉を用いた文の理解をもとに、自分たちにとって大切なことやだれかにしてほしいことについて伝え合う技能を身につけている。	環境問題と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を捉えたり、現状や自分の考えを書いたりしている。	環境問題と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を捉えたり、現状や自分の考えを書いたりしようとしている。
7	Let's Write 2	社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。	[学習内容] 社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書く。	[知識]自分の意見とその理由や根拠を書くための基本的な構成や表現を理解している。 [技能]社会的な話題に関する英文を読んで、理由や根拠を述べるための基本的な構成や表現を用いて、自分の意見を書く技能を身につけている。	社会的な話題に関しての英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書いている。	社会的な話題に関しての英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書こうとしている。

Grammar for Communication 2	不定詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	[学習内容] 不定詞	[知識]不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]不定詞を用いて、人にしてほしいことや、人にとって大切なことなどを伝える技能を身につけている。			
学び方コーナー②	パラグラフの構成の仕方を理解する。	[学習内容] パラグラフの構成の仕方	[知識]Unit 3までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]Unit 3までの学習事項を用いて、活動報告の構成を理解したうえで、自分の経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、まとまりのある文章を書いて発表したりする技能を身につけている。	部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしている。	部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしようとしている。	
Let's Read 1 A Mother's Lullaby	これまでの経験をふり返って活動報告を発表することができる。	[学習内容] 物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解し、気持ちをこめて音読する。	[知識]場面や人物の心情を表す表現を理解している。 [技能]場面や人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿って場面の変化や登場人物の心情を読み取る技能を身につけている。	気持ちをこめて音読することができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えている。	気持ちをこめて音読することができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の変化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えようとしている。	
Stage Activity 1 My Activity Report	これまでの経験をふり返って活動報告を発表することができる。	[学習内容] 既習事項の総復習 Word Room(学校での活動、経験)	[知識]Unit 3までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]Unit 3までの学習事項を用いて、活動報告の構成を理解したうえで、自分の経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、まとまりのある文章を書いて発表したりする技能を身につけている。	部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしている。	部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしようとしている。	
9	Let's Listen 3	物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解し、気持ちをこめて音読することができる。	[学習内容] 災害情報を聞き、どう行動すればよいかを理解する。	[知識]未知語に対応して内容を聞き取る方法を理解している。 [技能]未知語に対応して内容を聞き取る方法の理解をもとに、災害情報を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	どう行動すればよいかを理解して人に伝えられるように、災害情報を聞いて必要な情報を聞き取っている。	どう行動すればよいかを理解して人に伝えられるように、災害情報を聞いて必要な情報を聞き取ろうとしている。
Unit 4 Be Prepared and Work Together	災害情報を聞き、どう行動すればよいかを理解することができる。	[題材内容] 防災 [言語材料] 間接疑問文と SVOO(what 節)の文、現在分詞・過去分詞 [言語の働き] 質問する、説明する、礼を言う、報告する、描写する	[知識]間接疑問文と SVOO(what 節)の文、現在分詞・過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]間接疑問文と SVOO(what 節)の文、現在分詞・過去分詞を用いた文の理解をもとに、どこにあるか、どのように行動するかなどを伝え合ったり、言葉に情報を加えて説明したりする技能を身につけている。	防災への意識を高めるために、外国人の体験談や外国人支援について書かれた文章の要点を捉えたり、標識が何を意味しているかについて話したり書いたりしている。	防災への意識を高めるために、外国人の体験談や外国人支援について書かれた文章の要点を捉えたり、標識が何を意味しているかについて話したり書いたりしようとしている。	

10	Let's Talk 2	防災・安全への関心を高め、地域の一員として防災に取り組む意識を持つ。	[学習内容] 相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりする。	[知識]手助けを申し出る表現の意味や働きを理解している。 [技能]困っている相手に対して、手助けを申し出る表現を用いて言葉をかけたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしている。	困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
	Learning CIVICS in English	選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取ったことを伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりすることができる。	[学習内容] 選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取ったことを伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりする。	[知識]選挙や投票に関する語句の意味や働きを理解している。 [技能]選挙や投票に関する語句の意味や働きの理解をもとに、対話や資料からの情報を整理し、自分の意見を伝え合う技能を身につけている。	選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取った情報を伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりしている。	選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取った情報を伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりしようとしている。
	Let's Listen 4	ニュースなどのテレビ番組の音声聞いて、概要や要点を理解することができる。	[学習内容] ニュースなどのテレビ番組の音声聞いて、概要や要点を理解する。	[知識]ニュースや国の紹介で使われる表現の意味や働きを理解している。 [技能]ニュースや国の紹介で使われる表現の意味や働きの理解をもとに、テレビ番組の音声聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	自分の言葉で説明できるように、ニュースや国の紹介のテレビ番組の音声聞いて、概要や要点を捉えている。	自分の言葉で説明できるように、ニュースや国の紹介のテレビ番組の音声聞いて、概要や要点を捉えようとしている。
	Unit 5 A Legacy for Peace	ガンディーの功績を知り、平和や人権の大切さを考える。 人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。	[題材内容] ガンジー [言語材料] 名詞を修飾する文と、関係代名詞 who, that [which](主格・目的格) [言語の働き] 発表する、説明する、褒める、繰り返す、相づちを打つ、描写する、質問する	[知識]名詞を修飾する文と、関係代名詞 who, that [which](主格・目的格)を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]名詞を修飾する文と、関係代名詞 who, that [which](主格・目的格)を用いた文の理解をもとに、言葉に詳しい情報を加えて説明する技能を身につけている。	平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、あこがれの人物を紹介したりしている。	平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、あこがれの人物を紹介したりしようとしている。
	Let's Write 3	資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。	[学習内容] 資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書く。	[知識]事実や意見を書くときの基本的な構成や表現を理解している。 [技能]事実や意見を書くときの基本的な構成や表現の理解をもとに、資料から読み取った情報についてレポートを書く技能を身につけている。	興味を持った話題を人に伝えることができるように、資料から読み取った情報について、事実と意見を整理し、まとまりのあるレポートを書いている。	興味を持った話題を人に伝えることができるように、資料から読み取った情報について、事実と意見を整理し、まとまりのあるレポートを書こうとしている。
	Grammar for Communication 3	後置修飾を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	[学習内容] 後置修飾	[知識]後置修飾を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]後置修飾を用いて、情報を加えて説明する技能を身につけている。		
	Stage Activity 2 Discover Japan	日本や郷土の文化などを紹介する文を、詳しい情報を加えながら書くことができる。	[学習内容] 日本や郷土の文化などを紹介する文を、詳しい情報を加えながら書く。	[知識]Unit 5 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]Unit 5 までの学習事項を用いて、日本や郷土の文化について書かれた文章を参考にしたりやり取りをしたりすることで、詳しい情報を加えながら紹介文を書く技能を身につけている。	日本を訪れる人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化について書かれた文章を読んだり質問し合ったりして、詳しい情報を加えながらまとまりのある文章を書いて紹介している。	日本を訪れる人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化について書かれた文章を読んだり質問し合ったりして、詳しい情報を加えながらまとまりのある文章を書いて紹介しようとしている。

	Let's Listen 5	人物の経歴を聞いて、概要を理解することができる。	[学習内容] 人物の経歴を聞いて、概要を理解する。	[知識]時系列で経歴を伝える表現の意味や働きを理解している。 [技能]時系列で経歴を伝える表現の意味や働きの理解をもとに、インタビューを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	働く人へのインタビューを理解して質問を考えられるように、人物の経歴を聞いて概要を捉えている。	働く人へのインタビューを理解して質問を考えられるように、人物の経歴を聞いて概要を捉えようとしている。
11	Unit 6 Beyond Borders	国をこえて助け合う大切さを知り、自分に何ができるのかを考える。 架空の状況について説明したり、感想や意見を述べたりすることができる。	[題材内容] 国際協力 [言語材料] 仮定法と主語を説明する関係代名詞 [言語の働き] 仮定する、説明する、質問する、相づちを打つ、繰り返す、発表する	[知識]仮定法と主語を説明する関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]仮定法と主語を説明する関係代名詞を用いた文の理解をもとに、現実とは異なる願い事や架空の話などを伝える技能を身につけている。	国をこえて助け合う大切さを理解するために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えたり、意見や感想を伝えたりとしている。	国をこえて助け合う大切さを理解するために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えたり、意見や感想を伝えたりしようとしている。
	Let's Talk 3	相手の意見を受けて自分の主張を述べることができる。	[学習内容] 相手の意見を受けて自分の主張を述べる。	[知識]賛成や反対とその理由を述べる表現の意味や働きを理解している。 [技能]食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、賛成や反対とその理由を述べる表現を用いて、主張を伝え合う技能を身につけている。	議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べ合っている。	議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べ合おうとしている。
	Grammar for Communication 4	仮定法を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	[学習内容] 仮定法	[知識]仮定法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]仮定法を用いて、願いや現実とは異なることを伝える技能を身につけている。		
	Let's Listen 6	スピーチを聞いて、話の概要を理解することができる。	[学習内容] スピーチを聞いて、話の概要を理解する。	[知識]スピーチの構成を理解している。 [技能]スピーチの構成の理解をもとに、中学校生活の思い出について、スピーチを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	スピーチができるようになるために、友達の中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えている。	スピーチができるようになるために、友達の中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えようとしている。
12	Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate	主張とその理由を明確にしなが、ディベートをすることができる。	[学習内容] 主張とその理由を明確にしなが、ディベートをする。	[知識]Unit 6 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]Unit 6 までの学習事項を用いて、ある論題について賛成・反対の立場を決めて、主張とその理由を明確にしなが、意見を伝え合う技能を身につけている。	物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしている。	物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしようとしている。
1	Let's Read 2 Power Your Future	エネルギー問題に関する説明文を読んで、概要を理解し、自分の考えや意見を述べることができる。	[学習内容] エネルギー問題に関する説明文を読んで、概要を理解し、自分の考えや意見を述べる。	[知識]長所と短所を比較して述べる文章の構成を理解している。 [技能]長所と短所を比較して述べる文章の構成の理解をもとに、エネルギー問題について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。	自分にできることや感想などを述べるができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えている。	自分にできることや感想などを述べるができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えようとしている。

2	Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs	スピーチの原稿を読んで、 内容の要点を理解し、自分 の言葉で伝えることができ る。	[学習内容] スピーチの原稿を読んで、内容の要点を理 解し、自分の言葉で伝える。	[知識]メッセージを伝える文章の構成を理解 している。 [技能]メッセージを伝える文章の構成の理解 をもとに、生き方について書かれたスピーチ の原稿を読み取る技能を身につけている。	メッセージの要点を自分の言葉で伝えること ができるように、テーマとエピソードを整理し、 生き方について書かれたスピーチ原稿の要 点を捉えている。	メッセージの要点を自分の言葉で伝えること ができるように、テーマとエピソードを整理し、 生き方について書かれたスピーチ原稿の要 点を捉えようとしている。
学び方コ ーナー③	自分に合った英語の学習方 法を見つけて、楽しく英語を 学び続けるきっかけを作る。	[学習内容] 英語の学習方法	/		楽しく英語を学び続けるために、自分に合っ た英語の学習方法を見つけ、実際に取り組も うとしている。	